



ドーハ日本人学校だより

ORYX

THE JAPAN SCHOOL OF DOHA

TEL +974-5591-5772

January 28 /2026 No.12



一味同心

校長 小松 裕和

去る1月23日には、寒い中、朝早くから令和7年度運動会にご参列いただきました在カタール日本国大使館 特命全権大使 久島直人様をはじめ、日本人会役員、学校運営理事会の皆様、保護者の皆様には、心より感謝申し上げます。

今年度の運動会は、運動会テーマ「一味同心～千里の道も一歩から～」ということで、児童生徒が心一つにしてゴールを目指して取り組んでいこうという気持ちを表した運動会でした。「よさこい」については、2学期から取り組みを始め、何度も動きを修正しながら取り組みました。また、団体競技は、先生方でアイデアを出し合い、協力し合う競技にしようと努めてきました。1月に入ってから公園での練習を続けてきましたが、寒い中でのルールや走順の確認を行いながら子どもたちは頑張りました。このような子どもたちの努力や頑張りを改めて褒めていただければ幸いです。

さて、今年はイタリアミラノ・コルティア冬季オリンピックが2月6日より開催されます。私は、札幌市出身なので、2026年オリンピックについては、札幌市が誘致に動いていましたが、東京オリンピックなどの影響もあり、残念ながら運気が盛り上がりず開催を断念することになったという経緯を経験しました。しかし、冬季オリンピックの出場選手の中には、北海道出身者も多く参加するため、とても楽しみにしています。そんな思いを抱きながら思い出されることは、1993年に公開された「クール・ランニング」という映画です。冬季オリンピックというと、寒い地域の選手が活躍することが多い中、中南米にあるジャマイカの4人の選手がボブスレー競技に出場するというコメディ映画です。この映画では、南国の温かい土地で育った4人の若者がオリンピックに出たいという思いから国内に競合選手がいないボブスレーを選び、国から援助金をもらいながらオリンピック出場を果たしたというものです。氷上での練習もままならない中で出場したことで、他国選手から侮蔑を受け、時には出場を辞めようと思いましたが、4人で協力し、「今できること」をすることで、様々な葛藤を乗り越え、見事に出場を果たしたというお話です。この話は、実話に基づいて作られているのですが、4人の姿にたくさんの人々が共感したことを題材にしています。



オリンピックは、スポーツ競技の祭典としてたくさんの人々に感動と共感を与えていますが、学校の教育活動においても子どもたちの姿に感動や共感することはたくさんあります。日々成長していく子どもたちですが、これからも子どもたちの姿から感動や共感を皆様にご覧いただけるように教職員一同取り組んでいきます。

今年度も残り1カ月半となりますが、今後ともご支援とご協力をお願いいたします。

令和7年度

2月行事予定

ドーハ日本人学校

日	曜	学校行事等	下校刻
1	日	⑥⑦英語落語	15:15
2	月		15:15
3	火		14:15
4	水	委員会活動（7校）	15:15
5	木		15:15
6	金	漢字検定	
7	土		
8	日		15:15
9	月	教育相談（6、7校）	15:15
10	火	ナショナルスポーツデー	
11	水		15:15
12	木		15:15
13	金		
14	土		
15	日	成績処理のため午前日課	13:15
16	月		13:15
17	火		13:15
18	水		13:15
19	木	▼	13:15
20	金		
21	土		
22	日		15:15
23	月		15:15
24	火	語～る会	14:15
25	水		15:15
26	木	①②マラソン大会（Al Rayyan Park）	15:15
27	金		
28	土		
【3月の主な行事予定】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1日（日） 授業参観・学級懇談会・PTA総会 ・ 4日（水） 委員会活動 ・ 10日（火） 卒業式予行練習 ・ 11日（水） 日本の心和漂う日 ・ 12日（木） 卒業式・修了式・離任式 			授業日数 19日

